

切磋琢磨Ⅱ

校長室だより

R1.10.9 第21号

前期が終了します。後期の目標を決めよう！

少し早いのですが、終業式当日校長が不在のため、本日付けで終業式に向けておたよりを配付します。

前期終業式（10/11）

10月11日は、前期が終了する日。今回は1年～5年生までが集まり、前期終業式を行います。6年生は修学旅行中ですので、修学旅行の解散式に併せて行う予定です。

4月5日（2年生以上は8日）から始まった、平成31年度＆令和元年度の前期も、10月11日をもって終了です。あっという間の半年間だったのではないでしょうか？学校登校日は97日（2年生以上は96日）でした。大型10連休や夏休みが入っているので、思ったより少ないと感じるでしょうか。

子どもたちにとって、100日近い学校生活では、日々成長する刺激がたくさんありました。運動会や校外学習をはじめとする行事。委員会・クラブ活動・部活動。そして何よりも、日々の授業を通しての学習活動。大人が想像する以上の吸収力と感性で、今しかできない成長をしています。

その成長の証として通知表「あゆみ」を各家庭にお届けさせていただきます。担任から見たお子さんの成長、今後さらに伸びゆくための助言等が記載されています。お子さんと通知表を見ながら、この前期の学校生活について振り返り、後期に向けてのお話をいただければ幸いです。

後期の目標を決めよう！

10月15日からは、後期がスタートします。6年生にとっては、小学校生活最後の半年間ですので、中学生になるための準備期間と考えてください。明日からの修学旅行は、後期に向けて、皆さんを大きく成長させる学習場面でもあります。与えたミッションを2つクリアできることを楽しみにしています。また、他の学年の子ども、これから一つ上の学年になるための準備期間です。

人は目標がないと、何を頑張ったらよいかかわからず、不安になると言われています。スモールステッ

プという言葉がありますが、少し頑張ればクリアできる目標を設定して、達成感や充実感を味わうことで、自信をつけていきます。そして、目標が達成できたら、次の目標を決めていく、こうやって少しずつ、やろうと決めたことが実現していくことの心地よさを、今から体感してほしいと願っています。

修学旅行で不在なため、皆さんには3日早く、校長からお話をします。

＜前期終業式における校長メッセージ＞

令和元年度が始まり、国中が新しい気持ちで「令和時代」を迎えました。皆さんにとっては、この「令和時代」はまさに一番大きく成長し、飛躍する時代になるはずですよ。

さて、皆さんはこの半年間で頑張ったことを、いくつか言えますか？数えてみてください。例えば、起こされなくても自分で起きられる、宿題をしてから遊ぶ、ゲームの時間を守る、友だちとけんかをしないようにした、マスター学習で〇点をとった…など。

それぞれの子が頑張ったことを自分で一生懸命に探してみましょ。頑張れなかったことを探すのは簡単なのですが、できたことや頑張ったことを探すことは、結構難しいものですね。でも、誰にでも頑張ったことは必ずあります。それを自分で気づけるかどうか。自分のやってきたことに自信をもつことが成長につながります。「人と比べて」ではなく、自分が頑張ったことをたくさん積み上げていくことが大切です。後期始業式では、この続きを、話したいと思っています。

2年鈴木瑚子さん、

900冊読破！

またまた、読書通帳でたくさんの記録をしている二川っ子がいました。瑚子さんは、あと少して1000冊を読破するそうです。読破した皆さんの記録は、図書館に掲載する予定です。

